



高橋 茂 樹

財政の健全化は自治体運営の最重要課題 町の債権管理と滞納処理の状況は

町 納付資力がある滞納者には、法的措置による強制執行も行っていく

Q 玉村町では、公債権の強制執行をどのように行っているのか。

〈総務課長〉 税金以外では、まだ行っていない。

Q 玉村町の収税率は年々上がっており、税金についてはよくやっていると思う。給食費は古い未納があるようだが、徴収できる可能性があるかと判断し、まだ残しているのか。

〈学校教育課長〉 最も多い滞納額は、1世帯当たり90万円ほどである。時効の援用がない限り、本人も承知していると判断し、そのまま継続している。

Q 町の債権のうち、給食費だけを納めていない家庭はあるか。

〈学校教育課長〉 給食費だけというものはないと思う。使用料などほかの債権も滞納していると考えられる。

Q 町では、複数の債権で滞納があった場合、徴収する順番はあるのか。

〈副町長〉 まずは税金を最初に徴収する。

Q ほとんどの課が債権を持っていて。債権管理条例ができたことで職員の意識は変わったか。

Q 収税担当課が持っている滞納者の情報を、全課で共有できないのか。

〈総務課長〉 情報の共有も必要だと思うが、基本的には個人情報の

Q 取り扱いがかなり難しい。実際に情報交換は行っていない。今後は、各課の対応がばらばらにならないようマニュアルを作成し、対応していく。



学校給食センター

健康と学習効率向上のために 小中学校の教室にエアコンの設置を

町 管内校長会からも設置要望が出ているので、設置する方向で検討する



宇津木 治 宣

Q 今夏は、記録的な猛暑であった。児童・生徒たちから「暑くて勉強に身が入らない」との声も上がっている。

県内の各自治体でも平野部を中心にエアコン設置が進んでいる。当町においても健康と学習効率のために設置を急ぐべきではないか。

〈教育長〉 夏場の教育環境として、各校の教室の気温を調査したところ、6月から9月までの登校日46日間のうち30度以上の日が16日間あった。中には、35度を超える猛暑日もあった。この状況を踏まえて、管内校長会から「学習環境の充実のために、教室にエアコン設置」の要望が出されている。

Q 来年度の当初予算に計上しなければ、来夏に間に合わないのでは。

〈教育長〉 約4億円を超える多額の予算が必要となる。さまざまな行政課題を総合的に勘案する中で、学校の要望・意見を第一に考えて協議を重ね、設置する場合には必要な教室全てに設置する方向で検討したい。



筑井 あけみ

たまむら道の駅(仮称)の進捗状況は

町 平成27年オープンを目指し、順調に進んでいる

Q たまむら道の駅(仮称)の進捗状況と問題点を伺う。

〈町長〉 現在、実施設計・用地交渉を行っている。今後は、用地取得、地盤調査、建設の申請許可を進め、来年度に着工し、再来年のオープンを目指している。

Q 東毛広域幹線道路の開通に伴う町内1・2キロメートル区間の交通安全対策と通学路の対応は。

〈町長〉 平成26年度 of 全線開通後は交通量の増加が見込まれるため、伊勢崎土木事務所・伊勢崎警察署と当町において安全対策が図られている。南玉、下之

宮地内の町道との交差点には、信号機の設置を要望する。また、中央小学校、芝根小学校では、通学路の変更に向けて検討を進めている。

Q 近年、前橋みなみモールから福島橋に向かう渋滞が常

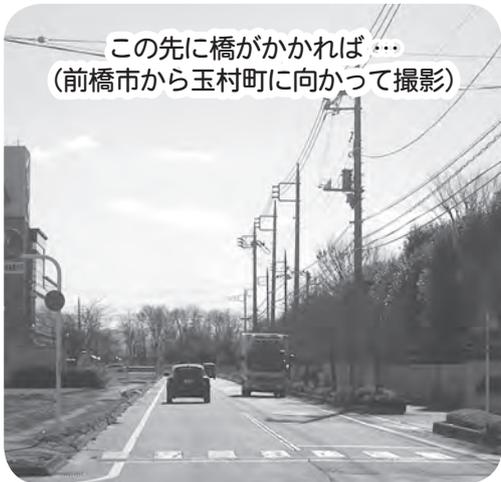
態化しており、交通量が大きく変化している。渋滞を解消し、地域の安全面からも早期の新橋建設が必要であると考えるが。

〈町長〉 北関東自動車道の開通と前橋南IC周辺の大型商業施設が開発されたことが要因

であり、今後さらなる渋滞が予想される。環境安全面からも新橋建設は必要なことと考え、11月14日の新橋建設促進協議会で要望活動をしている。

Q 県央の当町は交通の利便性に優れた地域となる。県内主要都市をつなぐかためとなるためにも、早期の対応が重要と考えるが。

〈町長〉 住民の生活環境の向上が図れる重要な路線となるため、引き続き県へ強く要望していく。



この先に橋がかかれば... (前橋市から玉村町に向かって撮影)

Q ESCO事業の活用により、防犯灯のLED化の検討を。

Q 前橋市や伊勢崎市などはこの方式を導入し、電気料を全額市負担に切りかえている。

〈町長〉 ESCO事業は、防犯灯のLED化によって削減した電気料金などでLED化の費用を賄うものである。

〈町長〉 当初費用がかからないという利点があるが、事業規模や事業者の選定などを検討したい。



エアコンが設置されている中学校の技術室